

政令番号149 四塩化炭素

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成30年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		2.5E+1		24.5				24.5
2	青森県		1.1E+0		1.1				1.1
3	岩手県	2.0E-1	1.9E+0		2.1				2.1
4	宮城県		9.7E+0		9.7				9.7
5	秋田県		4.3E+0		4.3				4.3
6	山形県		3.0E-1		0.3				0.3
7	福島県		1.4E+1		14.0				14.0
8	茨城県		8.2E+0		8.2				8.2
9	栃木県		1.1E+0		1.1				1.1
10	群馬県		3.4E+0		3.4				3.4
11	埼玉県	4.0E+1	1.8E+1		57.5		2.7E+1	27.0	84.5
12	千葉県	3.9E+2	5.0E-1		390.5				390.5
13	東京都								
14	神奈川県	2.4E+2	2.0E+0		242.0		1.1E+4	11,000.0	11,242.0
15	新潟県		5.8E+0		5.8		8.0E+0	8.0	13.8
16	富山県		2.0E-1		0.2				0.2
17	石川県		3.0E+1		29.6				29.6
18	福井県	1.2E+1	3.4E+0		15.4	1.0E-1	9.3E+0	9.4	24.8
19	山梨県								
20	長野県		4.3E+0		4.3				4.3
21	岐阜県		9.2E+0		9.2				9.2
22	静岡県		9.7E+0		9.7				9.7
23	愛知県		1.7E+1		16.8				16.8
24	三重県		4.0E-1		0.4				0.4
25	滋賀県		1.0E+0		1.0				1.0
26	京都府	4.1E+2	9.7E+0		419.7		6.5E+2	650.0	1,069.7
27	大阪府								
28	兵庫県		1.3E+1		13.3				13.3
29	奈良県		1.6E+0		1.6				1.6
30	和歌山県		2.6E+0		2.6				2.6
31	鳥取県		7.0E-1		0.7				0.7
32	島根県		3.7E+0		3.7				3.7
33	岡山県		2.0E+0		2.0				2.0
34	広島県		1.9E+0		1.9				1.9
35	山口県	3.8E+2	2.0E-1		375.2		5.3E+4	53,000.0	53,375.2
36	徳島県		1.7E+0		1.7				1.7
37	香川県								
38	愛媛県		7.5E+0		7.5				7.5
39	高知県		3.0E+0		3.0				3.0
40	福岡県	5.0E+3	7.7E+0		4,964.7		1.3E+5	130,038.0	135,002.7
41	佐賀県		1.3E+1		13.0				13.0
42	長崎県		8.1E+0		8.1				8.1
43	熊本県		7.9E+0		7.9				7.9
44	大分県		8.8E+0		8.8				8.8
45	宮崎県		2.5E+0		2.5				2.5
46	鹿児島県		1.3E+0		1.3				1.3
47	沖縄県		3.0E-1		0.3				0.3
全 国		6.4E+3	2.7E+2		6,690.6	1.0E-1	1.9E+5	194,732.4	201,423.0

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。